

# AUTISM 再会 NEO 出会い CONFERENCE そして創造

## 自閉症ネオカンファレンス2024

2024年11月23日（土）－11月24日（日）

川崎医療福祉大学 講義棟（岡山県倉敷市松島288）

定員 500名

企画・運営 自閉症ネオカンファレンス2024実行委員会

代表 内山登紀夫 副代表 梅永雄二／志賀利一

実行委員長 諏訪利明

申し込み（7月1日受付開始）

自閉症ネオカンファレンス2024事務局

専用ホームページ：<http://hyper-five.com>

問合せ メールアドレス：[hyper.five2024@gmail.com](mailto:hyper.five2024@gmail.com)

<7月1日受付開始>



Hyper Five

主催 一般社団法人 Hyper Five

# 自閉症ネオカンファレンス2024

ごあいさつ

自閉症ネオカンファレンス実行委員会は、「自閉症ネオカンファレンス2024」を企画・運営いたします。

我が国の自閉症支援をけん引されてこられた佐々木正美先生が実行委員長をされ、2002年から20年弱に渡って開催された「自閉症カンファレンスNIPPON」の元実行委員有志が呼びかけ人となり、さらに次世代を担う若手支援者が集結し、今回、新たにネオカンファレンス実行委員会が立ち上がりました。

「自閉症カンファレンスNIPPON」の精神を引き継ぎ、自閉症の正しい理解と優れた支援のスピリッツを学び・共有することを目指して、2024年11月、岡山県・川崎医療福祉大学を会場に、再び始動いたします。

今年のメインテーマは「多様性のある共生社会を目指して、自閉症の人たちの社会参加を考える」としました。これを機に、コロナ禍で停滞していた自閉症支援をめぐる協働を、当事者・家族・支援者・関係者が主体となって活性化させていきたいと思っています。

全国各地の皆様との“再会・出会い・そして創造”を合言葉に、多くの方々の参加をお待ちしています。

2024年5月  
自閉症ネオカンファレンス2024実行委員会

※一般社団法人Hyper Fiveは、ネオカンファレンス開催を願う有志で立ち上げた組織で、本大会の主催法人を担います。

## ◆自閉症ネオカンファレンス2024実行委員会◆

代表 内山登紀夫（福島学院大学・よこはま発達グループ）

副代表 梅永雄二（早稲田大学）・志賀利一（のぞみの園）

実行委員長 諏訪利明（川崎医療福祉大学） 事務局長 中山清司（自閉症eサービス全国ネット）

榎本太輔（侑愛会）/小田桐早苗（川崎医療福祉大学）/片岡啓（県央福祉会）/河合高鋭（鶴見大学）

桑原綾子（ここはうす）/佐々木康栄（よこはま発達グループ）/高橋幾（早稲田大学）

友村裕子（びれっじ）/林大輔（たくと大府）/真船亮（オフィスぼん）/安田麻美（北摂杉の子会）

# PROGRAM

～再会、出会い、そして創造～

『多様性のある共生社会を目指して、自閉症の人たちの社会参加を考えます。』

## 11-23 SAT (1日目) 敬称略

※プログラムは場合により内容を変更する場合があります。

	メインセッション 2601教室	サブセッション 4601教室	サブセッション 4602教室	特設ルーム
9:00	開場・受付			
9:50	オープニングセッション			
10:00	基調講演 『自閉症の人たちと多様性』 ∞藤岡宏 ∞宇野洋太	—	—	『自閉症の人の 性教育』
12:00	昼休み・昼食			
13:00	パネルディスカッション① 『合理的配慮・ユニバーサル デザインを考える』 ∞内山登紀夫 ∞野口晃菜 ∞志村駿介 ∞植木智	『支援に活かす アセスメント①』	『基礎からの 構造化』	『佐々木正美先生 の部屋』 『家族ルーム』
15:20	パネルディスカッション② 『Hyper Fiveとのカフェトーク』	『支援に活かす アセスメント②』	—	
16:30	1日目終了			
17:00	懇親会(会場：川崎医科大学附属病院8階「櫛の木」)			19:00終了予定

## 11-24 SUN (2日目) 敬称略

	メインセッション 2601教室	サブセッション 4601～4603教室	特設ルーム	特設ルーム
9:30	開場・受付			
10:00	パネルディスカッション③ 『自閉症支援で変わらないこと、 変わってきたこと』 ∞志賀利一 ∞坂井聡 ∞鳥羽美千子	実践報告会 ①②③	『自閉症の人の 世界の体験』	『コミュニケーション 機器』
12:00	昼休み・昼食			『佐々木正美先生 の部屋』
13:00	スペシャルセッション 『当事者たちの声に 耳を傾けよう』	—	—	『家族ルーム』
14:15	休憩			
14:30	ファイナルセッション 『私たちのコアバリュー』 ∞内山登紀夫ほか	—	—	—
15:30	閉会			

会場内ロビーでは、自閉症関連ブックとグッズの紹介・販売をおこないます。

また、全国各地の取り組みをポスターセッションにて紹介します。

## メインセッション

メインテーマ『多様性のある共生社会を目指して、自閉症の人たちの社会参加を考えます。』

### ▽オープニングセッション（1日目）

実行委員長：諏訪利明よりごあいさつ

### ▽基調講演『自閉症の人たちと多様性』（1日目）

お二人の児童精神科医の視点を通して、さまざまな自閉症の人たちが暮らす共生社会を描きます。

### ▽パネルディスカッション①『合理的配慮・ユニバーサルデザインを考える』（1日目）

私たちの身のまわりにある社会的障壁（バリア）をどのように取り除き、共生社会をデザインしていくのか、その方略を考えます。

### ▽パネルディスカッション②『Hyper Fiveとのカフェトーク』（1日目）

長く支援の現場で活動してきたベテラン支援者と、フロアの皆さんとのカフェトークです。エピソード満載の話の中から、これからのヒントが得られるかもしれません。

### ▽パネルディスカッション③『自閉症支援で変わらないこと、変わってきたこと』（2日目）

自閉症支援をめぐるこれまでの半世紀を振り返り、変わらないテーマと、時代の変化に合わせて変わってきたことを確認し、今とこれからを考えます。

### ▽スペシャルセッション『当事者たちの声に耳を傾けよう』（2日目）

全国から、自閉症スペクトラムの人たちのリアルな声を集めます。当事者が何を考え、何を求めているかを聞き、自閉症の人たちの社会参加を具体的にイメージします。

### ▽ファイナルセッション『私たちのコアヴァリュー』（2日目）

代表：内山登紀夫ほか

自閉症の人たちとの共生社会に向けて、私たちが大切にしていること、私たちが大切にすべきことを、改めて確認します。

<敬称略>

#### 『自閉症の人たちと多様性』



宇野洋太

(よこはま発達グループ) (つばさ発達クリニック)



藤岡宏

#### 『オープニングセッション』『Hyper Fiveとのカフェトーク』『ファイナルセッション』



内山登紀夫

(よこはま発達グループ)



梅永雄二

(早稲田大学)



志賀利一

(のぞみの園)



諏訪利明

(川崎医療福祉大学)



中山清司

(自閉症eサービス  
全国ネット)

#### 『合理的配慮・ユニバーサルデザインを考える』



志村駿介

(株式会社Lean on Me)



野口晃菜

(一般社団法人UNIVA)



植木智

(LGBTQ当事者)

#### 『自閉症支援で変わらないこと、変わってきたこと』



志賀利一

(のぞみの園)



坂井聡

(香川大学)



鳥羽美千子

(岡山県自閉症児を  
育てる会)

## サブセッション

### ▽『支援に活かすアセスメント①②』（1日目）

PEP、TTAP、BWAP2など、支援現場で活用できるアセスメントツールを紹介します。当日はアセスメント場面をデモンストレーションしますので、ぜひ、ご参加ください。

### ▽『基礎からの構造化』（1日目）

自閉症の特性理解に基づいた構造化支援の考え方と基本的なアイデアを学びます。自立課題やワークシステム、スケジュールを実際に使って解説します。

### ▽『実践報告会①②③』（2日目）

全国各地から現場最前線での取り組みを、分科会形式で報告していただきます。自閉症の人たちの暮らしを支える実践を共有する機会になります。



## 特設ルーム

### ▽『家族ルーム』（1日目・2日目）

メインセッションを中継し、家族や当事者がくつろぎながら視聴できる部屋を用意します。リラックスコナーや感覚グッズもお使いください。

主催者による託児などの対応は致しません。個々の過ごし方と安全配慮は保護者・パーソナル支援者にてご対応ください。家族ルーム内で事故があった場合、主催者は責任を負いませんのでご承知おください。

### ▽『佐々木正美先生の部屋』（1日目・2日目）

我が国の自閉症支援をけん引し、川崎医療福祉大学の教授でもあった佐々木正美先生の業績と人柄をお伝えする部屋です。貴重なビデオや音声記録にも触れることができます。

### ▽『自閉症の人の性教育』（1日目）

自閉症の人の性教育の第一人者である平木真由美先生による教材の展示と、平木先生によるワンポイント授業を受けることができます。

### ▽『自閉症の人の世界』（2日目）

自閉症の人が世の中をどのように理解し困難さを感じているのかを、さまざまなシチュエーションを用意して参加者が体験し、当事者の視点に立った支援を考えます。

### ▽『コミュニケーション機器』（2日目）

代替コミュニケーションやデジタルアプリの開発と実用化に取り組んでおられる香川大学の坂井聡先生セレクトの機器展です。坂井先生から直接、機器の説明もしていただけます。

## ～再会、出会い、そして創造～

▽休み時間、待ち時間、あるいはセッションの時間も、参加する皆さんの再会と出会いの機会になります。懇親会も是非、ご参加ください。

▽新しい仲間、新しい学び、新しい発想が、あちこちで生まれることを期待しています。誰もが主役の“ネオ”カンファレンスを期待しています。

ブック&ショップ&ポスターセッション

▽会場内ロビーでは、自閉症関連ブックとグッズの紹介・販売をおこないません。自閉症の人たちも販売スタッフで関わっていただきます。

▽ポスターセッションでは、実践報告会の皆さんをはじめ、全国各地の取り組みをポスターで紹介します。今回の講師や実行委員からもポスターセッションに参加していただきますので、直接、質問や意見交換をおこなってください。



出店ショップ  
西陣麦酒（予定）  
（ビールの店頭販売はありません）

## 自閉症ネオカンファレンス2024 協賛金のお願い

本会議は「自閉症カンファレンスNIPPON」の精神を引き継ぎ、全国各地から自閉症の当事者・家族と支援者・専門家が一同に集まり、自閉症の正しい理解と共生社会を見据えた全国規模の会議で、実行委員会が中心となって独自に運営をおこないます。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、本会議の趣旨をご理解いただき、会議の開催にご協賛を賜わりたく、ここにお願い申し上げる次第でございます。

ご協賛の内容につきましては、下記のとおりとさせていただきます。なにとぞよろしくごお願い申し上げます。

-記-

1. 協賛金額 一口1万円（個人、団体を問いません）
2. 募集期間 令和6年10月30日まで募集します
3. 納入方法 特設ホームページより  
銀行振込またはクレジットカードでお願いします
4. 些少ではありますが協賛していただいた方に記念品を贈呈いたします
5. 受付先 自閉症ネオカンファレンス2024事務局  
専用ホームページ：<http://hyper-five.com>
6. 問合せ メールアドレス：[hyper.five2024@gmail.com](mailto:hyper.five2024@gmail.com)



<7月1日受付開始>



### 自閉症ネオカンファレンス2024 後援団体（2024年6月現在、順不同）

- ◆TEACCHプログラム研究会 ◆よこはま発達グループ ◆Autism Caravans
- ◆自閉症eサービス全国ネット

# P A R T I C I P A T I N G

定員 500名・先着順

## 参加費のご案内

- ・早割期間（7月1日～8月31日入金済み）＝カンファレンス参加費（2日間）11,500円/人
- ・通常期間（9月1日～10月30日入金済み）＝カンファレンス参加費（2日間）13,500円/人

※7月1日より受付を開始します。家族同伴の小・中学生と未就学児は無料です。

## 懇親会のご案内

11月23日(土) 17:00-19:00 川崎医科大学附属病院8階「樫の木」 定員100名（申込制）

懇親会参加費：8,500円/人 小・中学生：3,500円/人 未就学児：無料

立食形式ビュッフェスタイルです。小・中学生用の食事を別途ご用意します。

カンファレンスの参加者限定です。懇親会のみでの参加はできませんのでご承知おきください。

## ホテルに関するご案内

各自でお早めに予約をお願いします。

## 昼食に関するご案内

各自でご用意ください。ごみの持ち帰りをお願いいたします。

## 申し込み方法

<7月1日受付開始>

専用ホームページからお申込みください。定員になり次第締め切ります（先着順）。参加費の入金確認後、受講決定メールをお送りします。参加費入金後にキャンセルをされても返金は致しかねますので、ご注意ください。



## 後日配信について

後日配信は予定していません。ぜひ、会場にお越しください。

# A b o u t u s

Hyper Fiveは、ネオカンファレンスの開催を願う有志が立ち上げた一般社団法人で、本会を主催するとともに、全国レベルの自閉症の啓発・人材育成を目的に活動をおこないます。発起人の内のハイパーな5人がハイタッチする姿がモチーフになっています。

（発起人は6人だが、それぞれが自分だけはハイパーでないと思っているため“Five”となった）



Hyper Five

主催 一般社団法人 Hyper Five

